

令和5年度第1回匝瑳市人・農地プラン検討会 会議録

| 開催日時 | |
|-------------------------|--|
| 令和5年8月9日（水） 13:30～14:50 | |
| 開催場所 | |
| 市民ふれあいセンター 1階 第1会議室 | |
| 出席者 | |
| 副会長 | 石毛 甲子男 |
| 委員 | 大木 正俊、須合 重徳、角田 由江、萩原 三江、伊藤 秀雄、塚本 優、土屋 玲子 |
| 事務局 | 林室長、木内主査補、渡辺主査補 |
| 欠席者 | |
| 委員 | 木下 真一 |

| 会議内容 |
|---|
| 【次第】 |
| 1 開 会 |
| 2 会長の選任について |
| 3 会長あいさつ |
| 4 協議事項 |
| （1）地域計画について |
| （2）今後の策定スケジュールについて |
| 5 その他 |
| 6 閉会 |
| |
| 1 開 会 |
| 開会宣言。委員出席状況を報告し、会議の成立を宣言する。 |
| |
| 2 会長の選任について |
| 匝瑳市人・農地プラン策定委員会規則第5条に基づき、互選により大木正俊委員を会長に選任。 |
| |
| 3 会長あいさつ |
| |
| 4 協議事項 |
| （1）地域計画について |
| 資料1及び参考資料1～3に基づき説明。 |
| 《会長》 |
| 御質問、御意見等ありましたらお願いします。 |

会 議 内 容

《委員》

本件は、議題2「今後の策定スケジュール」と密接な内容と思われる。議題2と一括で審議してはどうか。

《会長》

委員からの一括審議の提案について、御意見等いかがか。

《一同》

賛成。

《会長》

賛成全員により、議題2との一括審議とする。

(2) 今後の策定スケジュールについて

資料2に基づき説明。

《会長》

御質問、御意見等ありましたらお願いします。

《委員》

これまでも各種計画が策定され、事業が行われてきたところだが、旧野栄町の区域の道路整備を例にとると、各地区における整備計画がバラバラに行われてきたことにより、全体最適の視点を欠いた、接続の悪い道路が出来上がってしまっている。地域計画の策定に当たっては、そのようなことがないように、農業振興地域や都市計画等の土地利用計画等の整合を図る必要がある。

銚子連絡道路の延伸に伴い、現在市内では新たな工業団地の整備が検討されている。農地が転用されることになるのだから、市の方でもそれを念頭に置いた地域計画を策定する必要がある。

また、農業を基幹産業とする上では、基盤整備が必要である。近隣地域、例えば旭市では、合併前の旧町に至るまで基盤整備が完了している。本市ではインフラとしての農地の認識が不足しており、投資も行われてこなかったことから、生産性も経済的価値も低くなっている。

基盤整備にせよ、計画策定にせよ、地域での話合いや要望が前提であると言うが、待ちの姿勢ではなく、行政の側からアイデアや戦略を提案し、意見をまとめていく必要がある。

《委員》

土地改良区の立場から言えば、米価が低いため、基盤整備を実施するだけの資金が生産者にはない。しかし、埼玉県では農家負担無しでの基盤整備を実現している例もある。そうした新たなやり方を上手に活用しなければ、整備はなかなか進まない。

《事務局》

地域計画の策定に当たっては、地域での話合いにおいて、関連計画や事業との整合を図りつつ、多様な意見のもとでの合意形成がなされるよう心がける。

《会長》

会議内容

その他、何かあるか。

《一同》

なし。

5 その他

事務局からスケジュール等について、重ねて説明。

目標地図の作成や、全国農地ナビの情報更新の遅れ、地域計画の区域内における農地法3条に基づく権利取得等について、いくつかの実務上の課題が見られるため、県や農業委員会と調整しながら作業を進めていく旨を説明。

6 閉会

閉会宣言。